

令和4年度 犬山城関連主要事業実績について

1. 犬山城の保存活用に関する事業

(1) 史跡犬山城跡整備基本計画策定・・・【資料2】

○史跡指定地である城山、三光寺山に加えて、追加指定候補地である犬山市福祉会館跡地を含む史跡全体を対象とした整備基本計画を策定する。

令和4年度は、現状と課題の整理、整備の基本理念と基本方針の検討を行った。

- ・委託期間：令和4年5月26日～令和5年3月29日
- ・委託業者：株式会社文化財保存計画協会
- ・委託金額：1,848,000円

(2) 石垣調査の実施・・・【資料3】

○史跡犬山城跡の石垣の三次元測量等を行い、現状を調査して石垣カルテを作成し、保存・修理のための基礎資料とする。

(実施箇所)：本丸東側、杉の丸南側・西側

- ・委託期間：令和4年6月10日～令和5年3月17日
- ・委託業者：株式会社アコード名古屋営業所
- ・委託金額：9,875,800円

(3) 石垣保護工事・・・【資料4】

○松の丸南東側石垣及び石垣下斜面の立木の上に樹脂製ネットを設置工事した。

- ・工期：令和4年6月16日～令和4年10月21日
- ・請負業者：犬山建設株式会社
- ・請負金額：5,432,900円

(4) 犬山城黒門跡礎石発掘調査・・・【資料5】

○市外に移築され、現存している黒門の原位置での復元整備について検討するため、礎石の残存状況や地形の改変状況を確認するための発掘調査を実施した。

現状で確認できる礎石とみられる石は、原位置を留めていなかったが、支柱の礎石の抜き取り痕の可能性のある土坑を確認した。

●黒門跡南側

委託期間：令和4年7月8日～令和4年9月30日

委託業者：株式会社四門名古屋支店

委託金額：1,980,000円

●黒門跡北側

委託期間：令和4年12月15日～令和5年3月17日

委託業者：株式会社イビソク名古屋支店

委託金額：2,970,000円

(5) 移築された門・櫓の調査・・・【資料 6】

○犬山城城郭調査の一環として、廃城時に移築された市内外に現存する犬山城の門、櫓について、将来的な移築又は復元の際の基礎資料とし、記録としての保存を図ることを目的として、実測調査及び痕跡調査を実施した。

<実績>

●運善寺山門（一宮市：原位置不詳）

期間：令和4年6月20日、9月26日（2日間）

調査：指導員：名古屋工業大学大学院 名誉教授 麓和善（犬山城城郭調査委員会）
：名古屋工業大学 准教授 濱田晋一

調査員：名古屋工業大学の学生 延べ13名

●専修院山門（扶桑町：伝矢来門）

期間：令和4年8月8日、8月22日（2日間）

調査：指導員：名古屋工業大学 准教授 濱田晋一

調査員：名古屋工業大学の学生 延べ10名

●瑞泉寺山門（犬山市：伝内田門）

期間：令和4年10月3日、10月28日、11月21日（3日間）

調査：指導員：名古屋工業大学大学院 名誉教授 麓和善（犬山城城郭調査委員会）
：名古屋工業大学 准教授 濱田晋一

調査員：名古屋工業大学の学生 延べ7名

(6) 犬山城城郭内樹木剪定伐採・・・【資料 7】

○国宝犬山城天守・史跡犬山城跡 保存活用計画に基づき、遺構、眺望、来訪者、植生、景観に影響がある樹木を対象に、伐採、剪定等を実施。

・城郭内西側3本、城山東側8本伐採

城山七曲り北3本上部剪定及び登閣道黒門付近上部枯枝除去1本

城山東側切岸面及び進入路整備

・委託期間：令和5年2月9日～令和5年3月25日

・委託金額：7,810,000円

・委託業者：有限会社芳葉園土木

(7) 犬山城天守防災対策

○犬山城調査整備委員会で協議した結果、犬山城の防災計画については、天守だけでなく史跡の防災の観点も含めて、別に組織を立ち上げて検討することとなった。

(8) 「近世城郭の天守群」の取り組み

○令和4年度の主な事業は以下のとおり

・海外（フランス）の専門家（フランス・イコモスのメンバー）からの意見聴取をオンラインで行い、「近世城郭の天守群」での世界遺産登録に向けた課題の洗い出しを行うとともに、登録に向けた技術的アドバイスを受けた。

- ・市民レベルの交流の場として「3市市民交流会」を松本市で開催し（8月4・5日）、実際に群馬県富岡製糸場の世界遺産登録の際に市民啓発活動に携わった方から先進事例を学んだ。
- ・松本市、松江市、犬山市の3市長が全国市長会に合わせて一堂に会し（6月1日）、世界遺産登録に向けた取組の推進について意見交換を行い、連携強化を図った。

2. 犬山城の管理に関する事業

(1) 主な維持・修繕

- 経年劣化により生じた管理事務所屋根瓦のずれ・割れ等の修繕を実施
（令和4年6月15日）
- 破損した犬山城天守東面千鳥破風棟瓦漆喰巻きの修繕を実施（令和4年7月7日）
- 七曲石垣崩落箇所の応急修理を実施（令和4年7月7日）
- 弓矢櫓石垣崩落箇所の応急修理を実施（令和4年9月28日）
- 夜間火災発生時において消防活動を安全・迅速に行えるよう、管理事務所外部の照明改良工事を実施（令和4年9月30日）
- 城郭内トイレの快適化のため、洋式化改良工事を実施
（令和4年10月31日）
- 空堀、城山西斜面周辺の草刈を7月及び11月に実施

(2) 犬山城の消防訓練及び無料開放の実施・・・【資料8】

- 貴重な文化財保護の大切さを終始するため、1月26日の文化財防火デーに合わせ消防訓練及び無料開放を実施
 - ・日 時：令和5年1月26日（木）午前10時～午前11時30分
 - ・内 容：文化財の防災意識を高めるとともに火災発生時の初動対応を円滑に行えるよう、犬山城職員、消防本部・消防署との合同消防訓練を実施。
 - ・想 定：不審者の放火により天守2階中央付近から出火し延焼拡大をしている。天守内には多くの来城者がいる。
 - ・参加者：41名（犬山城24名 消防署10名 歴史まちづくり課4名 夜間警備員3名）
 - ・無料開放：9：00～17：00
 - ・入場者数：714人
- 図上訓練
 - ・消防本部予防課の指導により、天守からの出火を想定した図上訓練を実施
火災が発生した場合、その被害を最小限に抑えるため職員がとるべき行動を自ら考え、最善の方法を導き出すことが出来るよう“火災図上訓練”を繰り返し実施し、PDCAサイクル（計画→訓練→検証→マニュアル改定）によるマニュアルの整備と、初動体制の向上を図る。
- 夜間初動対応訓練（火災を想定）
 - ・夜間における火災発生に迅速的確に初動対応を行えるよう、夜間警備員を対象に初動対応訓練を実施。